

夜間・休日精神科救急システムにおける発熱等の症状のある患者の対応について

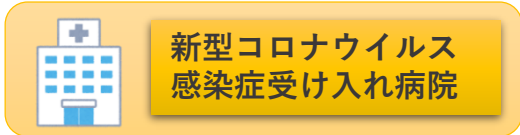


①
受入の相談・発熱等の情報伝達



陽性の場合

保健所を經由してフォローアップセンターが転院調整



⑤

④ 「トリアージ」
について依頼

③
「トリアージが必要」と判断

②
拠点病院に受け入れを依頼



陰性の場合

⑤
結果を連絡

⑥ ③で判断をした拠点病院が受け入れ
※受け入れ時間が翌日になっても同様

<トリアージ病院>



- ・ 関西医科大学総合医療センター
- ・ 大阪急性期・総合医療センター

PCRによる検査

検査結果が出るまでの間トリアージ病院で待機

R2.7～救急体制にて先行で開始
その後、緊急体制へ導入

令和2年度 トリアージ依頼件数と結果について

1 件数

総件数
21

※月別内訳

7月	7件
8月	6件
9月	5件
10月	1件
1月	2件

2 依頼結果

結果	件数
陽性	0
陰性 (精神科拠点病院受け入れ)	16
陰性 (別の合併症優先で身体科病院受け入れ)	4
その他	1

